

第十期 能楽(三役)研修  
研修修了発表会

# 第30回 青翔会

令和5年  
3月14日(火)

午後1時開演(正午開場)

全席指定

※字幕表示はありません。  
※新型コロナウイルス感染予防への対策に、ご理解とご協力をお願いいたします。詳細はホームページをご覧ください。

舞囃子【観世流】高砂

シテ 角 幸二郎  
笛 鈴木 麻里 ①  
小鼓 飯田 清一  
大鼓 亀井 広忠  
太鼓 澤田 晃良 ①

地謡 武田 祥照 坂口 貴信  
木月 章行 井上 裕久  
浅見 重好

待謡 渡部 葵 ①

舞囃子【金春流】田村

シテ 村岡 聖美 ①  
笛 熊本俊太郎 ①  
小鼓 岡本はる奈 ⑧  
大鼓 亀井 洋佑 ①

地謡 安達 裕香 ①  
柏崎真由子 ①  
林 美佐  
中野由佳子

舞囃子【宝生流】半部

シテ 金森 良充  
小鼓 高村 裕  
大鼓 大村 華由 ①  
柿原 孝則 ①

地謡 川瀬 隆士 辰巳満次郎  
佐野 玄宜 今井 泰行  
高橋 巨

舞囃子【喜多流】融

シテ 金子 龍晟 ①  
小鼓 寺田林太郎 ①  
大鼓 大倉伶士郎 ①  
太鼓 亀井 洋佑 ①  
姥浦 理紗 ⑨

地謡 佐藤 陽  
友枝 真也  
佐々木多門  
佐藤 寛泰

狂言【大蔵流】鞍

シテ/太郎冠者 木村 直樹 ①  
アド/主 吉田 信海  
後見 大蔵彌太郎

半能【観世流】石橋 大獅子

シテ/白獅子 山階彌右衛門  
ツレ/赤獅子 清水 義也  
ワキ/寂照法師 矢野 昌平 ⑧  
平野 史夏 ⑩  
寺澤祐佳里 ⑩  
安福 光雄

後見 観世 清和  
坂口 貴信  
観世三郎太

地謡 木月 章行  
青木 健一 ①  
安藤 貴康  
武田 宗典

台後見 武田 祥照 関根 祥丸  
井上裕之真 ①  
久田勘吉郎 ①

発売日

電話・インターネット予約開始 / 2月10日(金) 午前10時より  
窓口発売開始 / 2月11日(土) (チケット売場: 午前10時~午後6時)  
※ 窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

入場料金 (全席指定)

正面 / 1,800円 脇正面 / 1,200円 中正面 / 900円  
学生: 脇正面 / 800円 中正面 / 600円

※障がい者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

National Noh Theatre March 2023 Presentation by trainee : March 14 (Tue.) 1 pm  
Tickets : ¥900-¥1,800 On Sale : February 10 (Fri.) 10 am National Theatre Ticket Centre +81-3-3230-3000(10:00-18:00[JST])  
https://ticket.ntj.jac.go.jp/top\_e.htm Individual subtitle monitors are not available.



主催: 独立行政法人日本芸術文化振興会



国立能楽堂

第12期能楽【三役】  
研修生募集中  
(令和5年2月28日応募締切)  
詳しくはこちら▶



第十期 能楽(三役)研修  
研修修了発表会

# 第30回 青翔会

令和5年  
3月14日(火)

午後1時開演  
(正午開場、午後3時30分頃終演予定)

全席指定

※字幕表示はありません。  
※新型コロナウイルス感染症予防への対策に、ご理解とご協力をお願いいたします。詳細はホームページをご覧ください。

お願い  
●出演者などの変更の場合はご了承ください。  
●駐車場がございませんので車でのご来場はご遠慮ください。  
●開演中は、時計等のアラームや携帯電話の電源をお切りください。  
●開演中の写真撮影及び録音・録画は固くお断りいたします。

青翔会は、国立能楽堂能楽(三役)研修生をはじめとする若手能楽師の技能研鑽のための公演です。次代を担う若手能楽師たちが、日頃の稽古の成果をご披露するため、懸命に舞台を務めます。  
また、第十期研修生(平野史夏「笛方藤田流」、寺澤祐佳里「小鼓方幸清流」)が、本年度をもって能楽(三役)研修を修了いたします。今回は、研修修了発表会といたしまして、半能「石橋大獅子」を上演いたします。皆様のあたたかいご声援をお待ち申し上げております。

## 舞囃子 高砂

高砂の浦を訪れた阿蘇宮の神主の前に老夫婦が現れ、高砂・住吉と離れた場所にあるながら心を通わせる相生の松の話を語ります。やがて老夫婦は、自分たちがその相生の松の精(神)であると正体を明かし、去っていきます。神主が老夫婦を追うように船を出し住吉に着くと、そこに住吉明神が現れ、「神舞」を颯爽と舞い、御代の繁栄や万民の平安を言祝ぐのです。

## 舞囃子 田村

東国から上京した旅僧が、桜の咲き誇る清水寺に参拝したときのこと。境内を掃き清める童子は、清水寺建立の謂れや都の名所を旅僧に語り、田村堂の中へ消えます。夜になって旅僧たちが経文を読み上げると、坂上田村丸の霊が現れます。田村丸は、清水寺の観音の功德で鈴鹿山の鬼神を討伐した有様を勇壮に舞い、何処となく姿を消すのです。

## 舞囃子 半部

雲林院の僧が花供養の時に出会った若い女の言葉に従い、京都・五条あたりを訪れると、「源氏物語」の登場人物の一人、夕顔の霊が現れます。夕顔は、光源氏との馴れ初めを語り聞かせ、優雅に「序ノ舞」を舞います。そして僧に用いを頼み、夜明けを迎える前に半部の内に姿を消すのです。

## 舞囃子 融

京都・六条河原院。ここはかつて左大臣源融の邸宅で、奥州塩釜を模した豪華な庭がありました。今は寂れ果てたその旧跡で、旅の僧が出会った潮汲みの老人は、昔の栄華を懐かしむ源融の霊でした。やがて僧の前に現れた融の霊は、中秋の名月の下、「早舞」を舞うと、夜明けとともに去って行くのでした。

## 狂言 轆

茶の湯に呼ばれた主人が太郎冠者を伴って出かけたところ、水かさの増した川に差し掛かります。主人を背負って渡るよう命じられた太郎冠者は、轆(あかぎれ)を理由にそれを拒みますが……。

## 半能 石橋大獅子

寂昭法師が唐・天竺の清涼山を訪れました。そこにかかる石の橋は幅一尺(約30cm)足らず、長さは三丈(約9m)以上、苔ですべりやすく、谷底までは千丈(約3000m)もあります。そこに文殊菩薩に仕える霊獣の獅子が二頭現れ、大輪の牡丹に戯れて勇壮に「獅子」を舞い、めでたく言祝ぎます。

獅子登場の「乱序」や、獅子の舞の場面など、獅子の表現も独特で、囃子方にとっても非常に大切な曲とされています。絢爛にして躍動感あふれる舞台をお楽しみください。

入場料金 (全席指定)  
正面 / 1,800円 脇正面 / 1,200円 中正面 / 900円  
学生: 脇正面 / 800円 中正面 / 600円  
※障がい者の方は2割引きです。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

発売日  
電話・インターネット予約開始 / 2月10日(金) 午前10時より  
窓口発売開始 / 2月11日(土) 午前10時より  
(チケット売場 午前10時~午後6時) ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

電話  
国立劇場 チケットセンター (午前10時~午後6時)  
0570-07-9900 03-3230-3000 (一部IP電話等)

インターネット  
国立劇場チケットセンター [検索](#)

●プレイガイド=チケットぴあ <https://t.pia.jp/>  
e+(イープラス) <https://eplus.jp/>

主催: 独立行政法人日本芸術文化振興会

**国立能楽堂**

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1 TEL. 03-3423-1331 (代)  
<https://www.ntj.jac.go.jp/nou.html>



伝統芸能を未来につなぐ  
くろごちゃんファンド(国立劇場基金)

~国立劇場各館の事業に 皆様のご支援をお願いいたします~

お問合せは ▶ TEL 03-3265-6719 [くろごちゃんファンド](#) [検索](#)